

(社) 日本建築学会  
戸建て住宅の振動特性 WG 第 1 回議事録 (案)  
兼 振動特性調査 SWG 第 1 回議事録 (案)

A. 日 時： 平成 27 年 8 月 26 日 (水) 17:30-19:30

B. 場 所： 建築会館会議室 304

C. 出席者：(名簿順)

国松主査 他 9 名 (内 1 名 skype 参加)

D. 配付資料：

番号 内容

1-1 大会梗概集 1996 年-2014 年 論文名キーワード検索結果

1-2 水平方向内部加振による家屋の環境振動特性の把握 (その 1~3)

E. 議事内容：

1. 戸建て住宅の振動特性 WG についての紹介 (国松主査)

[http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s17/AIJ\\_EVindex.html](http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s17/AIJ_EVindex.html)

活動計画

[http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s17/WG4\\_house/AIJ\\_EVWG4index.html](http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s17/WG4_house/AIJ_EVWG4index.html)

- ✓ 本 WG は運営委員会直属の WG で期間は 2015 年~2016 年の 2 年間
- ✓ 昨年までの活動成果は運営委員会 HP に掲載している
- ✓ 学会 HP→委員会活動、右上にオンラインストレージがあるので、WG ファルダにアクセスできることを確認しておくこと。  
<http://www.aij.or.jp/gakujutsushinko.html>
- ✓ WG で資料提出するときは、WG の開催日の 2 日前までにフォルダーへアップロードすること。オブザーバーの方はアクセスできないので、メール添付で配信か。
- ✓ SWG の役割
  - 環境振動振幅レベルでの建物振動についての振動特性を明らかにする。特に、微動による結果との比較を検討する。
  - 今までは WG でモデル棟中心の調査であったが、実物件でのデータとの比較検討を行いたい。

2. メンバー紹介及び加振器の保管場所について (国松主査)

- ✓ 富士電機 鈴木さん：低振動数から精度のあるデータを観測できる MEMS 加速度計の開発
- ✓ 4D ジオテック 太田さん：以前の展示場測定でも使用した水平、鉛直の加振器の開発

3. 今後の SWG の進め方 (国松主査)

- ✓ 文献検索の結果をもとにどのようなことをまとめるのかのストーリー (方針) を WG で検討し、方針が固まったところで SWG の主査を決め、SWG 委員で分担して整理を行う。
- ✓ 方針検討は次回 WG で行う。

※知りたいこととして

- ・戸建て住宅の環境振動振幅レベルでの振動特性（固有振動数，減衰定数）
- ・振幅レベルの違いによる固有振動数、減衰定数に違いはあるのか。
- ・測定方法、解析方法にはどのようなものがあるのか。 など

4. 水平方向内部加振による家屋環境振動特性の把握 その1～3（建築学会大会梗概集）の紹介

✓ その1（2014年）、その2（2015年）、その3（2015年）についてそれぞれ概要報告があった。

5. 次回

2015年10月22日（木） 17：30～19：30 建築会館会議室 を予定

以上